

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2012年8月号

こんにちは、市議会議員のふくま健治です。
盛夏、暑中お見舞い申し上げます。熱中症にはくれぐれもお気をつけください。

就学援助拡充、下水道耐震化 国保税値下げなどで政府交渉



7月23日・24日の両日、党大分市議団は、公立小中学校、幼稚園にエアコンの設置を、就学援助制度の項目拡充など、

(厚労省で協議する福間) 震災ガレキ処理、新日鉄のばいじん対策、介護・国保負担軽減と施策の改善、下水道耐震化促進の国の支援策7項目について4省庁でレクチャーをおこないました。詳細については、追って報告します。

一人親医療費窓口負担無料化へ 県が方針示す

———守る会の対県交渉で———



7月20日、大分県との定期協議が土地改良会館で行われました。37項目の要求について協議をおこないました。

(会長として協議をすすめる福間) 一人親医療費については「今年12月をめどに、窓口での負担をなくす」方針であることを明らかにしました。参加した県下の役員・会員からは、「消費税増税中止の声をあげてほしい」「国保税・介護保険料引き下げに県の助成を」「公営住宅の建設を」「生活保護制度の改悪やめること」など、次々に発言がありました。

介護保険料・国保税減免申請



6月29日には国保、7月26日には 介護保険についての申し入れと減免申請をおこないました。

介護保険の申し入れでは、

(介護保険で協議する福間) 参加者から「独自減免の預貯金金額を引き上げてほしい」「国庫負担を増額してほしい」「介護職員処遇改善交付金相当を介護報酬に組み入れ利用者負担にすることはけしからん」など怒りと切実な声があがりました。

各地で「つどい」と市政報告会 大道、西大分、金池、南大分で



大道には田村衆議院予定候補も参加しました。金池では、「消費税に頼らない財政再建として富裕税の創設を求める意見も」、西大分では、地域再生の提案がだ

(決意表明する山本氏) されました。

生活相談日誌

放射能汚染を心配し、東京葛飾区から転居してきた母と5歳男子の母子家庭。手持ち金は数千円、移転早々生保申請し、「つなぎ資金」が支給されました。「突然の相談に迅速に対応していただき感謝しています」と涙ながらに訴えられました。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください。

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

